

取扱説明書 NS-AH841VP

240 万画素

AHD ワンケーブル屋外用暗視カメラ

屋内 / 屋外用

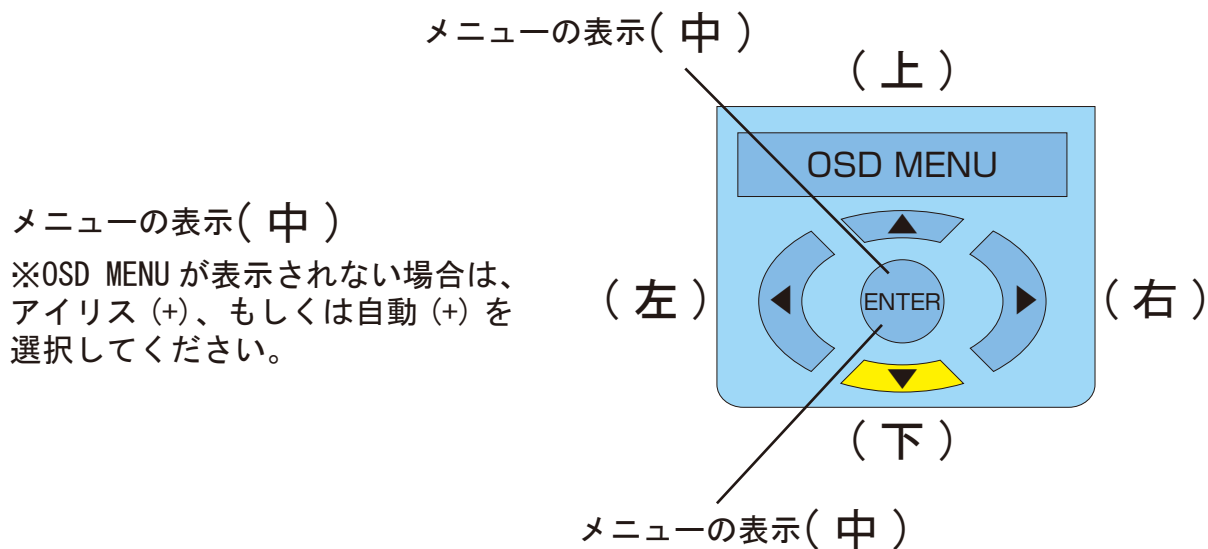


目次

目次	2
1. 製品構成	3
2. 各部名称と機能	3
3. 設定画面	4
3-1 画面操作	4
3-2 メニュー	4
①レンズ	4
②露出	5
③BACKLIGHT	7
④ホワイトバランス	9
⑤DAY&NIGHT	10
⑥NR	11
⑦スペシャル機能	11
⑧調整 [AHD]	16
調整 [CVBS]	17
⑨終了 (保存・リセット)	18

メニュー画面の設定は、別売 AHD 専用 DVR の OSD メニューを使用できます。
操作方法は、DVR の説明書をご覧ください。

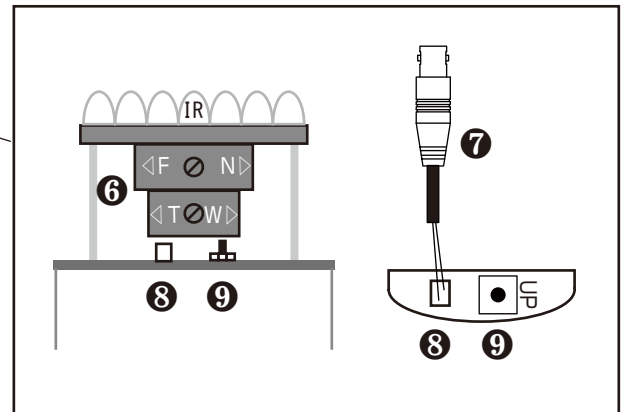
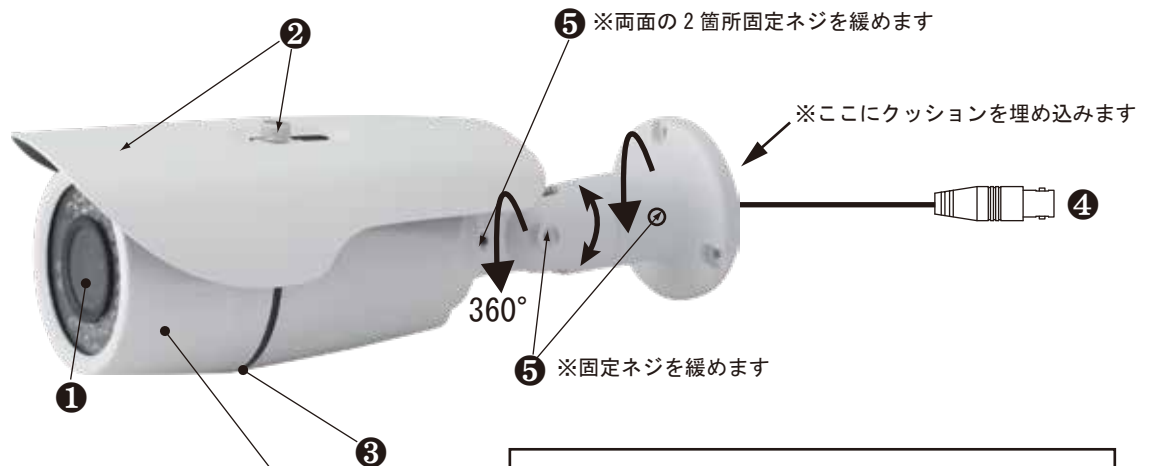
中ボタン	↵決定・次頁切換
上ボタン	カーソルが上に移動
下ボタン	カーソルが下に移動
左ボタン	カーソルが左へ移動 / 数値・選択変更
右ボタン	カーソルが右へ移動 / 数値・選択変更



1. 製品構成

- ・カメラ本体
- ・説明書（本書）
- ・テスト用端子
- ・取付用ネジ / アンカー
- ・六角レンチ
- ・ケーブル固定クッション

2. 各部名称と機能



①レンズ

②フード / フード固定ネジ / ワッシャー

③防水ゴムパッキン

④電源重畳端子 黄 AHD 専用電源ユニットに接続します。

⑤角度調整部

付属の六角レンチで緩め、カメラの向きを調整します。4箇所緩めることにより三軸方向に動きます。

※以下、③の部分の回して開けたレンズ側の説明です。（必ず湿気の入らないように開閉してください。）

⑥画角調整部

必ず映像を見ながら調整してください。（マイナスドライバー等で緩めて操作し、締めて固定してください。）

フォーカス調整 (F/N) : レンズのピントを調整します。

ズーム調整 (T/W) : ズームを調整します。

⑦テスト用端子 黄 (④で電源供給されている場合、出力可能で同じ信号が出ます。)

モニター出力される場合は、CVBS に切り換えてください。

⑧テスト用端子接続部

⑨操作コントローラー

メニュー画面を操作します。UP 側が上になります。

「上 / 下 / 左 / 右」それぞれの方向に「ボタン」を傾けてカーソルや設定項目を操作します。

また、「ボタン」を押すことで「決定」やメニュー画面の表示を行います。

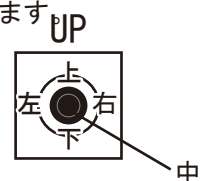
上 : カーソルを上へ移動させます。

下 : カーソルを下へ移動させます。

左 : 数値を上下したり、項目を変更します。

右 : 数値を上下したり、項目を変更します。

中 : ボタンを押すことによってメニュー表示をしたり、項目を決定します。



<AHD⇔CVBS の切換方法>

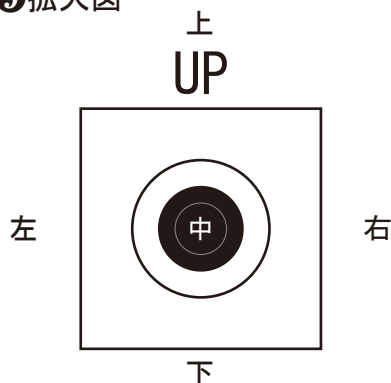
ボタンを左側に 5 ～ 6 秒間傾けると、CVBS に切り換ります。

ボタンを右側に 5 ～ 6 秒間傾けると、AHD に切り換ります。

3. 設定画面

3-1 画面操作

⑨ 拡大図



中：ボタンを押してメニュー表示をします。また、項目を決定します。
 ⇐のメニューで押すと、次の階層メニューを表示します。

上：カーソルを上へ移動させます。

下：カーソルを下へ移動させます。

左：数値を上下したり、項目を変更します。

右：数値を上下したり、項目を変更します。

※本書に記載された数値や項目名は、実際と異なる場合があります。

3-2 メニュー

メインメニュー	
① ▶ レンズ	DC⇐
② 露出	⇐
③ BACKLIGHT	OFF
④ ホワイトバランス	ATW
⑤ DAY&NIGHT	EXT⇐
⑥ NR	⇐
⑦ スペシャル機能	⇐
⑧ 調整	⇐
⑨ 終了	保存 & 終了⇐

※メニューの中の最後の行の” 戻る ” は、「戻る」と「保存 & 終了⇐」があります。

保存する場合は「保存 & 終了⇐」にして（中）ボタンを押します。

保存しない場合は「戻る」で（中）ボタンを押してください。前の頁へ戻ります。

（⑨「終了」の「保存 & 終了⇐」を選択すると、「戻る」にした場合でも変更した項目は保存されます。）

① レンズ 「DC⇐」

DC レンズ	
1. ▶ モード	室外⇐
2. IRIS SPEED	---8
3. 戻る	戻る

「室外⇐」⇔「室内」

「0 ~ 15」

1.
 「室内」：屋内で使用する場合に選択します。
 「室外⇐」：屋外で使用する場合に選択します。

室外 モード（室外⇐）	
ア ▶ MIN SHU.	1/30
イ MAX SHU.	1/50000
ウ 戻る	戻る

1/30 固定

「1/50000」⇔「1/60」
 ⇔「FLK」⇔「1/240」⇔「1/480」⇔「1/1000」⇔「1/2000」⇔「1/5000」⇔「1/10000」より最大シャッター速度を選択できます。50Hz 地域での蛍光灯下使用時は、「FLK」を選択します。フリッカ（チラツキ）を軽減します。

メインメニュー

②露出 (1)

設置した場所の光量が多い少ないによって映像が正常に映らず、設定を変更する必要がある場合に選択します。映像の明暗が極端な場合は、シャッター速度を変更してください。

※設定では、昼夜問わず補正を行いますので、実際の光量の状態で設定を行ってください。

露出		DC レンズを室内に設定した場合のみ、設定変更ができます。 「オート」⇄「1/30」⇄「1/60」⇄「FLK」⇄「1/240」⇄「1/480」⇄「1/1000」⇄「1/2000」⇄「1/5000」 ⇄「1/10000」⇄「1/50000」⇄「x2」⇄「x4」⇄「x6」⇄「x8」⇄「x10」⇄「x15」⇄「x20」⇄「x25」⇄「x30」⇄
1.	▶ シャッター	---
2.	AGC	---15
3.	SENS-UP	オート⇄
4.	明るさ	---50
5.	D-WDR	OFF
6.	DEFOG	OFF
7.	戻る	戻る

1. シャッター

シャッター速度は、初期値のまま使用してください。それでも対応できない環境下の場合は、速度を「1/30 ～ X30」より選択してください。50Hz 地域での蛍光灯下使用時は、「FLK」を選択します。フリッカ（チラツキ）を軽減します。

2. AGC

Automatic Gain Control の略、明る過ぎてノイズが気になる場合は、数値を下げて暗くします。映像を確認しながら、必要な場合のみ設定します。

3. SENS-UP

低照度時の感度を上げ、映像を明るくします。ノイズやゴースト（動体の残像）が強くなるため、映像を確認しながら、設定してください。

「オート⇄」

SENS-UP (オート⇄)		「x2」⇄「x4」⇄「x6」⇄「x8」⇄「x10」⇄「x15」⇄「x20」⇄「x25」⇄「x30」⇄「x2」
㊦	▶ SENS-UP	x4
㊦	戻る	戻る

「OFF」

4. 明るさ

映像の輝度を設定します。輝度を一定に調整するため、昼夜の明るさの違いにご注意ください。

5. D-WDR

修正が必要な場合、逆光時の明暗差を少なくする補正を映像を確認しながら「レベル（手動）」で設定します。

「OFF」

「ON⇄」

D-WDR (ON⇄)		「(暗)0 ～ 8(明)」
㊦	▶ レベル	---5
㊦	戻る	戻る

「オート」

メインメニュー

②露出 (2)

6. DEFOG

屋外設置時に霧や激しい雨等で霞んだ映像を緑枠内のみ補正します。

「OFF」

「オート↩」

DFFOG (オート↩)		
㊦	▶POS/SIZE ↩	
①	グラデーション ---0	
㊧	初期設定 ↩	
①	戻る	戻る

下図参照

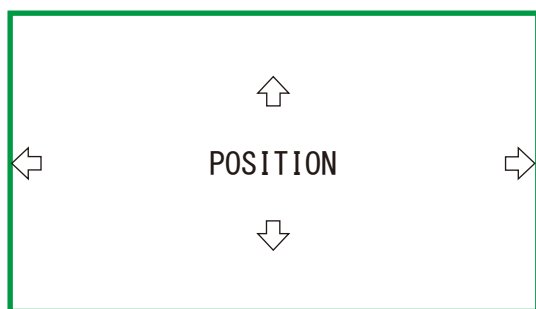
「(高)0 ~ 2(低)」コントラストの設定

(中) ボタンを押して㊦①を初期に戻す

㊦ 「POS/SIZE」

(画面いっぱいには枠線があるため、少し小さくしてから設定をすると設定しやすいです。)

(中) ボタンを押す



(上) 緑枠が上に移動

(下) 緑枠が下に移動

(右) 緑枠が右に移動

(左) 緑枠が左に移動

(中) ボタンを押す ↩



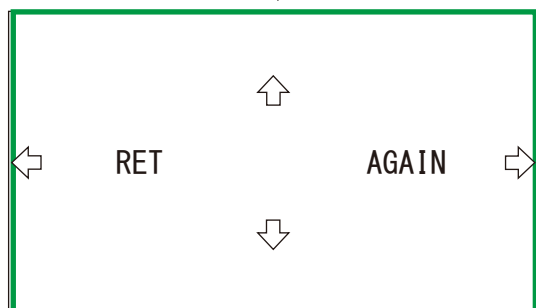
(上) 緑枠が下から上に縮む

(下) 緑枠が下に伸びる

(右) 緑枠が右側が右に伸びる

(左) 緑枠が右から左に縮む

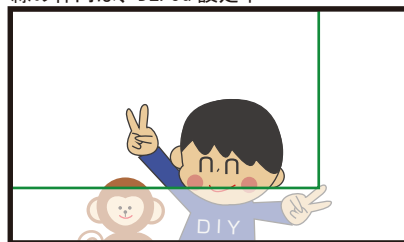
(中) ボタンを押す ↩



(左右) 「AGAIN」点滅⇒(中) ボタンで「POSITION」に戻る

(左右) 「RET」点滅⇒(中) ボタンで「DEFOG」設定画面に戻る

緑の枠内は、DEFOG 設定中



緑の枠外は、DEFOG 未設定

メインメニュー

③BACKLIGHT (1)

「OFF」⇨「BLC」⇨「HSBLC」

設定した範囲の逆光補正をします。変更の必要がなければ「OFF」のまま使用してください。

「BLC」:

逆光の強い場所で撮影する場合に被写体が暗く映ってしまう現象を補正し、鮮明度を改善します。

BLC	
1. ▶レベル	MIDDLE
2. エリア	⇨
3. 初期設定	⇨
4. 戻る	戻る



BLC が OFF の場合



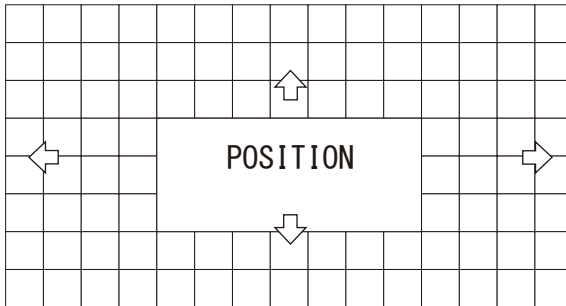
BLC が ON の場合

1. レベル

「MIDDLE」⇨「HIGH」⇨「LOW」より映像を見ながら設定します。

2. エリア

白いマス（ブロック）の大きさを変更したり、位置を変更します。



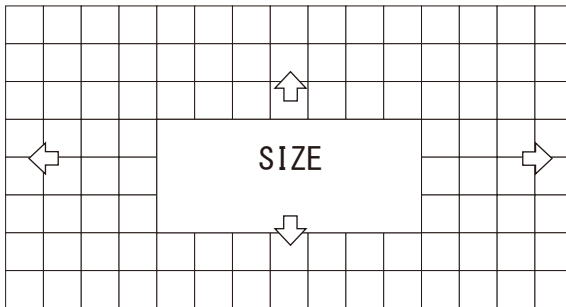
(上) 1 ブロック 1 段分毎、上に移動

(下) 1 ブロック 1 段分毎、下に移動

(右) 1 ブロック 1 列分毎、右に移動

(左) 1 ブロック 1 列分毎、左に移動

(中) ボタンを押す ⇨



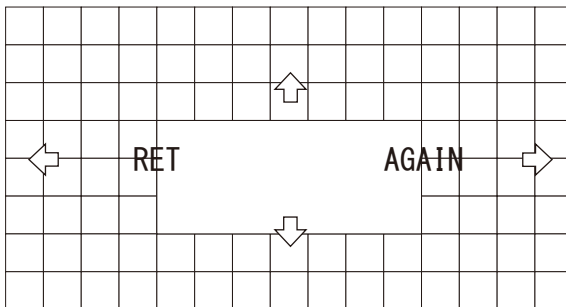
(上) 1 ブロック 1 段分毎、下から上に縮む

(下) 1 ブロック 1 段分毎、下に伸びる

(右) 1 ブロック 1 列分毎、右側が右に伸びる

(左) 1 ブロック 1 列分毎、右から左に縮む

(中) ボタンを押す ⇨



(左右) 「AGAIN」点滅⇒(中) ボタンで「POSITION」に戻る

(左右) 「RET」点滅⇒(中) ボタンで「BLC」設定画面に戻る

3. 初期設定

(中) ボタンを押して「BLC」設定を初期に戻します。

メインメニュー

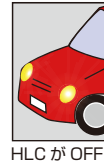
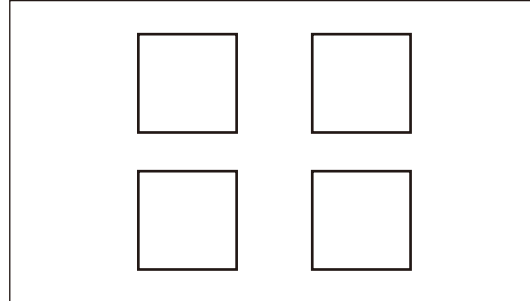
③BACKLIGHT (2)

「OFF」⇨「BLC⇐」⇨「HSBLC⇐」

「HSBLC⇐」 その1

極端に明るい場所にマスクをかけて、暗い場所を鮮明に撮影することができます。
(暗所撮影時のライトの灯りが明る過ぎる場合等)

HSBLC	
1. ▶選択	エリア 1
2. DISPLAY	ON⇐
3. BLACK MASK	ON
4. レベル	---20
5. モード	ナイト⇐
6. 初期設定	⇐
7. 戻る	戻る



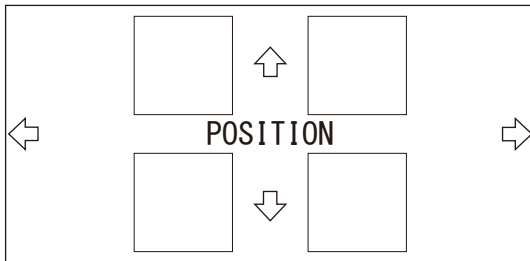
1. 選択

エリア「エリア 1」⇨「エリア 2」⇨「エリア 3」⇨「エリア 4」を選択します。選択中のエリアは点滅します。

2. DISPLAY

「ON⇐」: 選択したエリアの位置とサイズを変更できます。(下図参照)

「OFF」: 「1. 選択」で選択中のエリアが消えます。



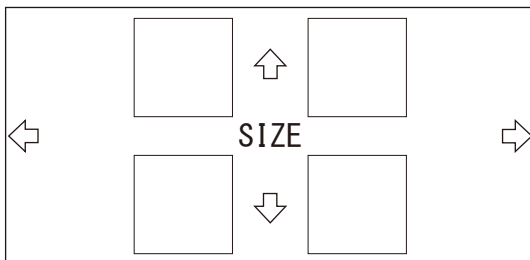
(上) 選択中のエリアが、上に移動

(下) 選択中のエリアが、下に移動

(右) 選択中のエリアが、右に移動

(左) 選択中のエリアが、左に移動

(中) ボタンを押す ⇩



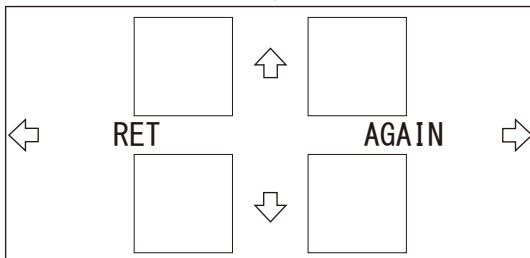
(上) 選択中のエリアが、下から上に縮む

(下) 選択中のエリアが、下に伸びる

(右) 選択中のエリアが、右側が右に伸びる

(左) 選択中のエリアが、右から左に縮む

(中) ボタンを押す ⇩



(左右) 「AGAIN」点滅⇨(中) ボタンで「POSITION」に戻る

(左右) 「RET」点滅⇨(中) ボタンで「HSBLC」設定画面に戻る

3. BLACK MASK

「ON」: BLACK MASK をする場合は「ON」にします。

「OFF」: 選択すると BLACK MASK が消えます。

4. レベル

「(大)0 ~ 100(小)」: BLACK MASK の大きさを変更できます。

メインメニュー

③BACKLIGHT (3)

「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」

「HSBLC」 その2

5. モード

「ナイト」：周辺が暗い時のライトの灯り等に BLACK MASK をします。

ナイトモード	
▶ AGC レベル	---48
戻る	戻る

「(弱)0 ~ 255(強)」弱い灯り、強い灯りに対しての BLACK MASK 設定

「終日」：一日中 BLACK MASK をします。

6. 初期設定

(中) ボタンを押して「HSBLC」設定を初期に戻します。

④ホワイトバランス：

「ATW」⇒「AWC⇒セット」⇒「室内」⇒「室外」⇒「マニュアル」⇒「AWB」

白い被写体を撮影した時に、白く映るよう調整する機能です。

「ATW」：

変更する必要がなければこのまま使用します。

光源（太陽など）による白色を基準とした色の変化がある場合、下記の設定をします。

「AWC⇒セット」：

(中) ボタンを押した瞬間の色味（白色）を基準とします。

光源が一定の環境下でのみ使用し、設置場所に応じて選択します。

「室内」：

屋内用に自動で設定されます。

「室外」：

屋外用に自動で設定されます。

「マニュアル」：

MANUAL WB	
1. ▶ BLUE	---50
2. RED	---50
3. 戻る	戻る

1. BLUE } 屋内 / 屋外設定でも補正しきれない色味の場合「(弱)0 ~ 100(強)」の数値で青味、赤味を調整します。
2. RED }

「AWB」：

「ATW」と同様の機能です。「ATW」での補正が合わない場合のみ選択してください。

※通常「ATW」で使用してください。

メインメニュー

⑤DAY&NIGHT

「EXT」⇨「オート」⇨「カラー」⇨「白 / 黒」

※設置環境に合わせて設定してください。

「EXT」 通常こちらでご使用ください。

D&N EXT		
1.	▶D⇒N (DELAY)	---3
2.	N⇒D (DELAY)	---3
3.	戻る	戻る

1. D⇒N (DELAY)

DAY から NIGHT に切り換る時間（秒数）を「（早）0 ～ 60（遅）」より設定できます。

2. N⇒D (DELAY)

NIGHT から DAY に切り換る時間（秒数）を「（早）0 ～ 60（遅）」より設定できます。

「オート」

D&N オート		
1.	▶D⇒N (AGC)	---200
2.	D⇒N (DELAY)	---3
3.	N⇒D (AGC)	---80
4.	N⇒D (DELAY)	---3
5.	戻る	戻る

D⇒N (AGC) : 「1 ～ 255」

D⇒N (DELAY) : 「0 ～ 60」

N⇒D (AGC) : 「1 ～ 255」

N⇒D (DELAY) : 「0 ～ 60」

「カラー」

昼モード（カラー）の状態に固定します。

「白 / 黒」

夜モード（白黒）の状態に固定します。

B/W		
1.	▶バースト	OFF
2.	IR SMART	ON⇨
3.	戻る	戻る

1. バースト

「OFF」

「ON」：低照度撮影時に色信号を同期するためにバースト信号を出力します。

2. IR SMART

「OFF」

「ON⇨」

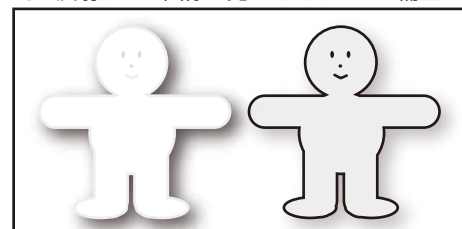
IR SMART (B/W)		
⑦	▶レベル	---4
①	エリア	⇨
⑨	戻る	戻る

⑦レベル：「（広）0 ～ 15（狭）」

①エリア：範囲設定は、P7「BACKLIGHT」→「BLC⇨」→「エリア」を参照してください。
※初期設定機能は、ありません。

IR SMART(スマート IR 機能)

夜間、赤外線 LED を使用した場合、
その反射などで画像が見にくくなるのを補正



OFF 時

ON 時

メインメニュー

⑥NR :

画面上のノイズをデジタル処理によって低減させるノイズリダクション機能です。

NR	
1. ▶2DNR	LOW
2. 3DNR	LOW
3. 戻る	戻る

1. 2DNR

「LOW」⇄「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」 変更する必要がなければ初期値のまま使用します。

※2 次元のノイズ補正が有効である場合、明るさが低減することもあるので、画面を見ながら調整してください。

2. 3DNR

「LOW」⇄「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」 変更する必要がなければ初期値のまま使用します。

※3 次元のノイズ補正が有効である場合、明るさが低減することもあるので、画面を見ながら調整してください。

⑦スペシャル機能 :

カメラの名前設定、言語設定等を行います。

スペシャル機能	
1. ▶CAM TITLE	OFF
2. D-EFFECT	↩
3. 動き検知	OFF
4. プライバシーマスク	OFF
5. 言語	JPN↩
6. 欠陥画素補正	↩
7. RS485	↩
8. 戻る	戻る

※このカメラには RS485 信号が無いため使用しません。

1. CAM TITLE

「OFF」

「ON↩」

CAM TITLE	
0123456789	
ABCDEFGHIJK	
LMNOPQRSTUVWXYZ	
WXYZ▶→←↑↓()	
— _ ■ / = & : ~ , .	
←→CLR POS END	

個々のカメラに名前を付けることができます。

左右にカーソルを移動し、決定は（中）ボタンを押します。

[CLR]→（中）ボタン：入力した文字を全て消去します。

[POS]→（中）ボタン：カメラタイトルの画面上の位置を決める画面に切り換ります。上下左右に動かし位置を決めます。
もう一度（中）ボタンを押すと前頁に戻ります。

[END]→（中）ボタン：「スペシャル機能」の画面に戻ります。

メインメニュー

⑦スペシャル機能

2. D-EFFECT

映像を静止画にしたり、上下左右反転します。

D-EFFECT		
⑦	▶フリーズ	OFF
①	ミラー	OFF
②	NEG. IMAGE	OFF
③	戻る	戻る

「OFF」⇔「ON」

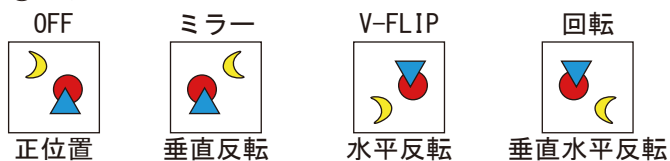
「OFF」⇔「ミラー」⇔「V-FLIP」⇔「回転」

「OFF」⇔「ON」

⑦フリーズ

「ON」を選択した瞬間の映像を静止画にします。「OFF」で解除します。

①ミラー



②NEG. IMAGE

「ON」に設定すると、ネガフィルムの様に被写体の明暗や色が反転した画像になります。

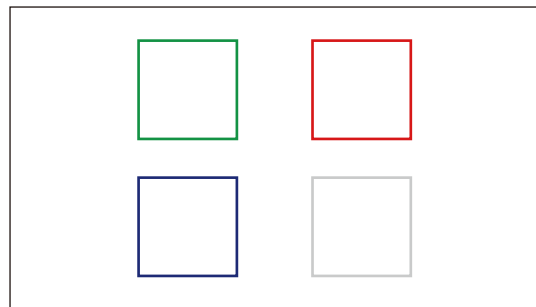
3. 動き検知

モーションの設定をします。動体検知した時に画面上に「MOTION DETECTED」と、モザイク等を表示してお知らせします。

「OFF」

「ON」⇔

動き検知	
⑦	▶選択 エリア 1
①	DISPLAY ON⇔
②	SENSITIVITY ---64
③	カラー GREEN
④	トランス 1.00
⑤	アラーム ⇔
⑥	初期設定 ⇔
⑧	戻る 戻る



⑦選択

エリア「エリア 1」⇔「エリア 2」⇔「エリア 3」⇔「エリア 4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。（上右図参照）

①DISPLAY

「ON」⇔：選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

（設定方法は、P8「BACKLIGHT」→「HSBLC」→「DISPLAY」を参照してください。）

「OFF」：「⑦選択」で選択中のエリアが消えます。

②SENSITIVITY

動体検知の感度を「（弱）0～100（強）」より設定します。

※「エリア 1 とエリア 2」、「エリア 3 とエリア 4」は、連動して同じ数値に設定されます。

③カラー

「GREEN」⇔「BLUE」⇔「WHITE」⇔「RED」の 4 色からモザイクの色を変更します。

④トランス

「1.00 (100%)」⇔「0.75 (75%)」⇔「0.25 (25%)」⇔「0.00 (0%)」モザイクの透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

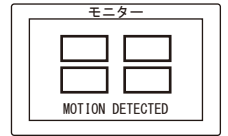
メインメニュー

⑦スペシャル機能

3. 動き検知

㊦アラーム

アラーム			
a)	▶ビュータイプ	ALL	「OFF」⇔「ブロック」⇔「アウトライン」⇔「ALL」 モーション反応を「ブロックで表示」、「外枠線で表示」、「両方で表示」を選択
b)	OSD VIEW	ON	「ON」⇔「OFF」: 「MOTION DETECTED」文字の表示・非表示
c)	アラームアウト	ON	使用しません
d)	TIME	---3	「0 ~ 15」: 動体検知後の「MOTION DETECTED」文字の表示時間（秒）
e)	戻る	戻る	



㊧初期設定

「3. 動き検知」の設定を（中）ボタンを押して初期に戻します。

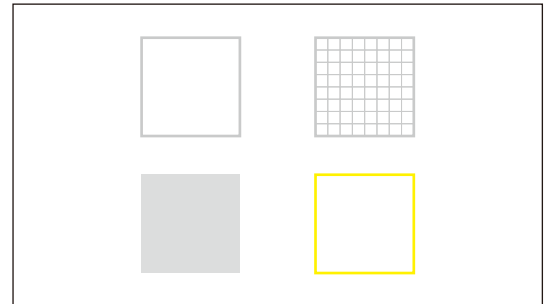
4. プライバシーマスク

画面上の任意の場所をマスキングして見えないように設定することができます。

「OFF」

「ON⇐」

プライバシーマスク		
㊦	▶選択	エリア 1
㊧	DISPLAY	カラー⇐
㊨	カラー	WHITE
㊩	トランス	1.00
㊪	初期設定	⇐
㊫	戻る	戻る



㊦選択

エリア「エリア 1」⇔「エリア 2」⇔「エリア 3」⇔「エリア 4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。（上右図参照）

㊧DISPLAY

「OFF」: ㊦選択で選択中のエリアが消えます。

「カラー⇐」(べた塗り) ⇔「モザイク⇐」⇔「インバータ⇐」(ネガ):

上記 3 パターンから選択し、（中）ボタンを押すと、選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

（設定方法は、P8「BACKLIGHT」→「HSBLC⇐」→「DISPLAY」を参照してください。）

㊨カラー

「WHITE(白)」 「BLACK(黒)」 「RED(赤)」 「BLUE(青)」 「YELLOW(黄)」 「GREEN(緑)」 「CYAN(シアン)」 「USER(濃緑)」

上記の 8 パターンから色を選択します。

㊩トランス

「0.25(25%)」⇔「0.50(50%)」⇔「0.75(75%)」⇔「1.00(100%)」

上記の 4 パターンから「㊪COLOR」を選択した場合の透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

㊪初期設定

「4. プライバシーマスク」の設定を（中）ボタンを押して初期に戻します。

メインメニュー

⑦スペシャル機能

5. 言語

「ENG」 「CHN1」 「CHN2」 … 「JPN」 …より言語を選択できます。

※万が一日本語以外の言語に変わり、わからなくなった場合の変更方法※

- ①設定中の場合、最初のメニュー画面まで戻ります。
- ②メインメニューが表示されます。
- ③メインメニューの上から7段目までカーソルを移動します。
- ④リモコンの「中」ボタンを押します。
- ⑤スペシャル機能が表示されます。
- ⑥スペシャル機能の上から5段目までカーソルを移動します。
- ⑦リモコンの左右ボタンどちらかを動かします。
- ⑧「JPN」でリモコンの「中」ボタンを押します。
- ⑨日本語のメニューに戻りました。
- ⑩最後に一番下の戻るより「保存 & 終了」を選択し、リモコンの「中」ボタンを押して保存します。

6. 欠陥画素補正

カメラを長時間熱に露出すると白い点や黒い点ができます。このドット落ちを修正する機能です。通常は初期のまま使用します。

欠陥画素補正	
ア ▶ライブ欠陥画素補正	ON
イ 白キズ補正	ON
ウ 黒キズ補正	OFF
エ 戻る	戻る

アライブ欠陥画素補正

「OFF」

「ON」：実時間でキズを補正します。

ライブ欠陥画素補正	
a) ▶AGC レベル	---64
b) レベル	---100
c) 戻る	戻る

「0 ~ 255」より選択（数値が大きいと「点」がより強調される）

「0 ~ 100」より選択（数値が大きいほど、修正効果も大きい）

イ白キズ補正

「OFF」

「ON」：白く出力するキズを補正します。

白キズ補正	
a) ▶POS/SIZE	↩
b) スタート	↩
c) DPC VIEW	OFF
d) レベル	---40
e) AGC	---10
f) SENS-UP	x8
g) 戻る	戻る

修正位置や範囲を設定

※設定方法は、P6「露出」→「DEF0G」→「POS/SIZE」を参照してください。

（画面いっぱいに枠線があるため、少し小さくしてから設定をすると設定することをお勧めします。）

「CLOSE THE IRIS THEN PRESS ENTER」→（中）ボタンを押す
→「POS/SIZE で設定した枠内」の修正を始めます。

「ON」：修正済の「点」を表示（何も無い場合は真っ黒な画面）
映像に戻す場合は「OFF」を選択

「0 ~ 100」より選択（数値が大きいほど修正効果も大きい）

「0 ~ 14」より選択（数値が大きいほど白や赤の「点」が、より強調される）

「x2 ~ x30」より選択（数値が大きいほど映像の明るさがアップし、白点を修正）

「戻る」（前の設定画面に戻る）
↩「保存 & 終了」 （保存して終了）

メインメニュー

⑦スペシャル機能

6. 欠陥画素補正

㊦黒キズ補正

「OFF」

「ON↵」：黒く出力するキズを補正します。

※黒い点を修正する場合は、レンズを遮らなく、白い壁に向かって修正してください。

黒キズ補正		
a)	▶ POS/SIZE ↵	
b)	START ↵	
c)	DPC VIEW	OFF
d)	レベル	---100
e)	戻る	戻る

修正位置や範囲を設定

※設定方法は、P6「露出」→「DEFOG」→「POS/SIZE」を参照してください。

（画面いっぱいに枠線があるため、少し小さくしてから設定をすることをお勧めします。）

「中」ボタン押す→「PRESS ENTER」→「中」ボタンを押す
→「POS/SIZE で設定した枠内」の修正を始めます。

「ON」：修正済の「点」を表示します。
映像に戻す場合は「OFF」を選択します。

「0 ～ 100」より選択（数値が大きいほど修正効果も大きいです。）

7. RS485

RS485		
㊦	▶ CAM ID	---0
㊦	ID DISPLAY	OFF/ON↵
㊦	ボーレート	38400
㊦	戻る	戻る

「0 ～ 255」より設定できます。

「OFF」⇔「ON↵」 「ON↵」で（中）ボタンを押すと画面上に ID が表示されます。

「38400/2400/4800/9600/19200」より選択できます。

⑧調整

[AHD]

調整		
1.	▶SHARPNESS	オート↩
2.	モニタ	LCD↩
3.	レンズ沈み補正	OFF
4.	ビデオアウト	NTSC
5.	戻る	戻る

1. SHARPNESS
「OFF」
「オート↩」

SHARPNESS		
㊦	▶レベル	---7
①	スタート AGC	---48
㊮	END AGC	---255
㊩	戻る	戻る

㊦レベル

「(弱)0 ~ 10(強)」数値が大きいほど輪郭を強調します。

①スタート AGC

オートゲインコントロールを開始します。設定した NR(Noise Reduction) 数値 > 設定した START AGC 値の時、オートゲインコントロールを開始します。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

㊮END AGC

オートゲインコントロールを終わります。設定した NR(Noise Reduction) 数値 < 設定した END AGC 値の時、オートゲインコントロールが終わります。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

2. モニタ

「LCD↩」: 映像を立体的に見せるよう明暗を強調します。こちらで使用してください。

LCD		
㊦	▶ガンマ	USER
①	BLUE GAIN	---65
㊮	RED GAIN	---55
㊩	戻る	戻る

「USER↔(明)0.45 ~ 1.00(暗)」0.05 ピッチで明るさの調整をします。

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

※CVBS には BLACK LEVEL 設定メニューがあります。

「CRT↩」

CRT		
㊦	▶BLUE GAIN	---65
①	RED GAIN	---65
㊮	戻る	戻る

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

※CVBS には BLACK LEVEL 設定メニューがあります。

3. レンズ沈み補正

「OFF」↔「ON」 初期設定のままご使用ください。

4. ビデオアウト

「NTSC」↔「PAL」 必ず「NTSC」でご使用ください。「PAL」にするとモニターによっては何も表示されず戻せなくなります。

※表示されなくなった場合は、ご購入店にご相談ください。

⑧調整

[CVBS]

調整		
1.	▶SHARPNESS	オート↩
2.	モニタ	LCD↩
3.	レンズ沈み補正	OFF
4.	ビデオアウト	NTSC
5.	COMET	OFF
6.	戻る	戻る

1. SHARPNESS

「OFF」

「オート↩」

SHARPNESS		
ア	▶レベル	---7
イ	スタート AGC	---48
ウ	END AGC	---255
エ	戻る	戻る

ア レベル

「(弱)0 ~ 10(強)」数値が大きいほど輪郭を強調します。

イ スタート AGC

オートゲインコントロールを開始します。設定した NR(Noise Reduction) 数値 > 設定した START AGC 値の時、オートゲインコントロールを開始します。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

ウ END AGC

オートゲインコントロールを終わります。設定した NR(Noise Reduction) 数値 < 設定した END AGC 値の時、オートゲインコントロールが終わります。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

2. モニタ

「LCD↩」: 映像を立体的に見せるよう明暗を強調します。こちらで使用してください。

LCD		
ア	▶BLACK LEVEL	---8
イ	ガンマ	USER
ウ	BLUE GAIN	---65
エ	RED GAIN	---55
オ	戻る	戻る

「(暗)0 ~ 60(明)」

「USER↩(明)0.45 ~ 1.00(暗)」0.05 ピッチで明るさの調整をします。

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

「CRT↩」

CRT		
ア	▶BLACK LEVEL	---50
イ	BLUE GAIN	---60
ウ	RED GAIN	---50
エ	戻る	戻る

「(暗)0 ~ 60(明)」

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

⑧調整

3. レンズ沈み補正

「OFF」⇔「ON」 初期設定のままご使用ください。

4. ビデオアウト

「NTSC」⇔「PAL」 必ず「NTSC」でご使用ください。「PAL」にするとモニターによっては何も表示されず戻せなくなります。

5. COMET (CVBS に限りこのメニューがあります。)

「OFF」⇔「ON」 初期設定のままご使用ください。「ON」にするとモニターによっては白黒画像になります。

⑨終了

「保存 & 終了」: (中) ボタンを押すと、設定内容を保存して終了します。

「リセット」: (中) ボタンを押すと、設定を初期化します。(言語、RS485 等、一部初期化しない場合もあります。)

「保存しない」: (中) ボタンを押すと、設定内容を保存しないで終了します。

※それぞれの項目で保存した場合は、すでに保存されています。保存したくない場合は、設定を元に戻すか、リセットをして初期値に戻してください。